

事務事業名		建築管理事業		目標設定日	平成28年3月1日
				部・局	建設水道部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	都市計画課
	政策	06	身近な生活基盤の充実	係	建築住宅係
	施策	04	良好な住環境の整備	内線電話	358,273
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	8款	土木費	未計上	
	項	4項	都市計画費	実施期間	
	目	4目	建築景観費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	市有施設利用者	市有施設の品質を確保することにより、施設利用者の利便性の向上を図る。
現状・課題	未執行の状況が続いている。	
市が行う理由及びその根拠	その他	公共施設等の品質を確保するため。
事務事業概要	市有施設利用者の利便性の向上を図るため、必要により建築工事等に伴う設計監理業務の外部委託を行う。	
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容	活動量
	建築工事に伴う設計監理業務委託の発注・監理	適時発注

事務インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		1,864,000	1,723,000
補正予算		円		0	0	—
合計		円		1,864,000	1,723,000	1,930,000
決算（見込）額 A			円	1,155,936	1,723,000	—
財源内訳	国庫支出金	円		0	0	0
	県支出金	円		0	0	0
	市債	円		0	0	0
	その他特定財源	円		0	0	211,000
	H27は予算額 一般財源	円		1,155,936	1,723,000	1,719,000
職員数	正規職員	人		0.45	0.45	0.45
	嘱託職員	人		0.00	0.00	0.00
	人件費 B	円		2,974,950	2,974,950	2,974,950
総事業費 A+B			円	4,130,886	4,697,950	4,904,950
市民1人当たりコスト			円	93	107	112

成果指標 アウトカム		平成26年度	平成27年度	平成28年度
市有施設利用者からの苦情件数	目標	0件	0件	0件
	成果	0件	0件	—
	目標			
	成果			—
成果指標と目標値の設定理由	市有施設利用者からの苦情がないことで、施設の品質確保が図られたこととなるため。			

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	市有施設利用者の利便性の向上を図るため、例年どおり実施する。						

